

11 社会通信教育関係事業

(1) 文部省認定社会通信教育受講者研究集会

- ① 期 日 平成4年7月12日(日)
 ② 会 場 郡山市立中央公民館
 ③ 参加者数 文部省認定社会通信教育受講者及び受講希望者 101人
 ④ 実施講座名 書道、建築士、編物手芸、実用英語、盆栽・園芸、文化服装

第4節 ユネスコ活動

1 概 要

ユネスコは、教育・科学・文化の交流や協力を通して、国際平和と人類の福祉に貢献することを目的としているが地方教育行政の組織及び運営に関する法律においても、教育委員会の任務として「ユネスコに関すること」として明示されている。そのため、教育委員会は、ユネスコ精神の普及啓発と民間ユネスコ協会の育成及び指導者の養成に努めている。

2 ユネスコ協会設立状況

協会名	会 長 名	事 務 局	事務局長	設立年月日
須賀川地方ユネスコ協会	安藤四加男	須賀川市生涯学習課 須賀川市八幡町135	橋本達五郎	46 9 3
いわきユネスコ協会	赤津 千町	いわき市生涯学習課 いわき市平字梅本21	柳沼 美枝	51 10 23
郡山ユネスコ協会	佐藤 信	朝日生命福島支社 郡山市駅前2-2-2	遠嶋 信義	53 1.24
白河ユネスコ協会	富永 健男	白河市社会教育課 白河市八幡小路7-1	小針 一郎	53 11 19
福島ユネスコ協会	折笠與四郎	福島市中央公民館 福島市松木町1-7	松井 和夫	55 7 19
会津ユネスコ協会	大須賀正美	会津若松市社会教育課 会津若松市栄町5-20	高田 陽子	55 11 16
相馬ユネスコ協会	泉田 泰子	相馬市社会教育課 相馬市中村字大手13	橋本 敏子	63 7 15
いたてユネスコ協会	佐藤 幸夫	飯館村教育委員会 飯館村草野字大師堂81	佐藤 俊雄	4 3 7
福島県ユネスコ連絡協議会	折笠與四郎	福島県生涯学習課 福島市杉妻町2-16	松井 和夫	56.12 5

3 ユネスコ活動指導者研究協議会

- (1) 期 日 平成4年10月29日(木)
 (2) 会 場 いわき市常磐公民館
 (3) 参加者数 ユネスコ活動関係者、社会教育関係者、ユネスコ活動に関心のある者 130名

4 国際交流活動研修会

- (1) 期 日 平成4年11月12日(木)
 (2) 会 場 須賀川市文化センター
 (3) 参加者数 社会教育関係者、学校教育関係者、国際交流事業関係者 187名

第5節 家庭教育

1 概 要

家庭は、生活の基盤であると同時に、生涯にわたる人間形成や基本的な生活習慣を培う上で極めて重要な役割を担っている。

改めて家庭教育の重要性を認識し、家庭や地域のもつ教育機能の回復とその向上を図るため、家庭教育に関する学習機会の拡充を図るとともに、家庭教育指導者の育成や適切な情報の提供並びに相談体制の充実に努めた。

第一に、家庭教育学級では、1小学校区に1学級の開設を目指し、特に明日の親や思春期の子どもを持つ親のための学級の充実に努めた。

第二に、「のびゆく福島っ子」家庭教育充実事業を実施し、とりわけ、乳幼児期から青少年期の子どもや親等を対象に、すくすく通信の作成、子育てセミナー及び巡回相談の実施、また、家庭教育電話相談の開設と充実に努めた。さらに、指導者を対象として、家庭教育指導者研究協議会の実施、家庭教育指導資料の作成に取り組んだ。

2 「のびゆく福島っ子」家庭教育充実事業

- (1) 協力機関 市町村教育委員会、保健所、福島テレビ等
 (2) 実施期間 平成4年4月～5年3月
 (3) 研究主題 「家庭と地域の教育機能」
 ～社会の変化と家庭や地域の役割～

(4) 事業内容

- ① 企画推進委員会
 「のびゆく福島っ子」家庭教育充実事業の企画・運営並びに評価・反省を行う。

企画推進委員

氏 名	役 職 名	備考
西久保 禮 造	福島大学教育学部教授	◎◎
小野 直 廣	福島大学教育学部教授	
松崎 博文	福島大学教育学部助教授	
樋口 勝也	桜の聖母短期大学教授	